



2016 レース結果報告書

全日本選手権第3戦(茂木) ~Road to Suzuka8H~



x



x



レース

Race

JSB1000開幕戦となった鈴鹿では今年8耐参戦を目指すオージーペアのマークアチソンとのコンビでしたが、今大会からはコーリーターナーのスプリントレースが始まります。鈴鹿8時間耐久に向けて、そしてコーリー選手の成長の為の全日本へのチャレンジが本格的に始まりました。今回の茂木はホームコースとする中沢選手もスポット参戦。コーリー選手を引っ張りながらポイントゲットを目指します。そのレース結果をご報告いたします。



レース

Race

トンベイ名 : 全日本選手権 第3戦(ツインリンク茂木:栃木県)

開催日 : 2016年5月29日

スーレ結果: JSB1000 #83 Corry Turner 予選18位 決勝14位
JSB1000 #98 中澤 孝之 予選27位 決勝28位

WEBリザルト :

http://www.mfj.or.jp/user/contents/race_result2016/road_race/2016result/rd03/jsb_final.html

レースウイーク前の3日間の事前テストでは、茂木初走行のコーリーは先輩の中澤選手にピットインとピットアウトを教わっただけで、いきなり先輩越えの56秒突入！。最終日は53秒を狙いましたが、土曜日のスポーツ走行は混んでいてペースを上げられず目標タイムには届きませんでした。レースウイークに向け順調なテストが出来ました。

レースウイーク初日はウエットコンディションです。ビッグバイクでウエットコンディションを走るのは初めてのコーリーでしたが順調にタイムを刻み、午前の走行を終了。午後は雨が上がり中途半端な路面コンディションとなったため走行を見送りました。予選に向けミーティングで走りの無駄な部分を修正して明日は晴れ予報なのでドライで目標の52秒を目指します。

迎えた公式予選。目標の52秒には届きませんでした。昨夜のミーティングで勉強した走りはしっかりとトライして居ました。53秒のアベレージタイムでのシュミレーションは出来たので朝のフリー走行で足回りの最終チェックとエンジン制御の微調整で決勝に臨みます。

中沢選手もレースウイークに入り急遽フロントフォークをオーリンズに変更して臨みましたが何とか56秒代に乗せてきて調子を取り戻してきました。セットアップに改善の余地が多数あるので修正して決勝ではポイントゲット目指してペースを上げてゆきます。

レース

Race

朝のフリー走行では決勝を想定したフルタンクでマシンチェック。今回の茂木は23周ととても周回数が多く、燃費の厳しいR1ではビッグタンク(23ℓ)に満タン状態でスタートとなります。そのため序盤はタンク重量によりマシンの前後のバランスが変化してくるのでその確認とタイヤ摩耗のチェックです。コーリーはコースインして直にベストの0.5秒落ちで周回を重ねます。タイヤの摩耗に対しては走り方の変更で対処しているようで、決勝想定23周目になっても54秒前半で走り切り決勝が楽しみな展開となってきました。

晴天の中迎えた決勝。コーリーは見事なスタートを決めて18番手から一気に14番手にポジションアップ。数台のファクトリーマシンを従えてオープニングラップを通過。上位陣の転倒やマシントラブルでピットインするライバルマシンも出て、12番手まで順位を上げます。レース中盤からは単独走行と成りペースが少し落ちてきた辺りから後続のマシンが近づいて来ます。そしてラスト3周となったところで追いつかれてしまい3台による12番手争いに。コーリーはこの2台を抑え込んでチェッカーを目指しますがラストラップにガス欠症状が出てペースダウン。惜しくも2台にかわされてしまい14番手でチェッカーを受けました。

中沢もレース中盤までは20番手とギリギリポイント圏内を走行していましたが、残り4ラップで1コーナーフロントからスリップダウン転倒してしまいました。再スタートして28位で完走しましたが、鈴鹿最終戦のチケットは逃してしまいました。



コメント

Comment

コーリーターナー

「スタートが上手くいき序盤は上位陣のライダーの走りを見る事が出来てとても勉強になった。ついて行こうと思ってプッシュしたけど、速いペースにマシンセットが合わせきれなかったため、逆にリズムを崩してペースが上がらず離されてしまった。中盤は一人で走ったけど集中力を切らさず周回を重ねていたが後方から徐々にライバルが近づいていることは気付いていました。ラスト3周で追いつかれてしまいました。抑え込めると思っていたのですが、最後の最後でガス欠症状が出てしまい2台に抜かれてしまい残念でした。それでも本当に序盤はいい経験が出来たし、次戦の菅生が楽しみです。応援よろしくお願いします。」

中沢孝之

「新型R1のマシンセットに手こずってしまい、結局レースウイークに昨年の仕様の足回りに戻して良い方向に向かいました。金曜日の走行でドライでもう少し走ってセットを煮詰めて於きたかった所ですが、それでも予選ではブレーキトラブルはありましたが良い感触で走っていたので目標のポイントゲットに向け決勝を走りました。レース中盤までは20番手とギリギリポイント圏内を走行していましたが、残り4ラップで1コーナーでフロントからスリップダウンして転倒してしまいました。再スタートして28位で完走しましたが、鈴鹿最終戦のチケットは逃してしまいました。応援して戴いた皆さん、申し訳ありません。最終戦鈴鹿は出れませんが、茂木選手権タイトル獲得とスズカサンデー最終戦で結果を見せたいと思いますので、引き続き応援宜しくお願い致します。」

監督

「最後は残念でしたが、路面温度が50度に近づく厳しい暑さの中で自己ベストと変わらぬペースで序盤を走り12番手までポジションを上げた走りはアツパレでした。次戦の菅生も初体験のコースですが、さらなる成長を目指して頑張ります。ご声援有難うございました。菅生のセミ耐久はコーリー一人で走り切りますので引き続き応援宜しくお願いします」

スポンサー

Sponsor

Sponsor



ご支援・ご協力を賜り誠に有難うございます。次戦も頑張ります！

